



1 1 平均				
学 年		組		氏 名

1 次の表は、じゅんこさんのクラスの漢字テストの結果です。クラスの平均はおよそ何点ですか。

点 数 (点)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
人 数 (人)	1	3	3	4	2	7	0	4	3	6	9

点数×人数 0 3 6 12 8 35 0 28 24 54 90

<式> $(0 + 3 + 6 + 12 + 8 + 35 + 0 + 28 + 24 + 54 + 90) \div 42$
 $= 260 \div 42 = 6.190 \dots$

それぞれの点数×人数により、点数ごとの合計点数を求めます。その合計点数を全てたして総合の点数を求めます。その総合の点数をクラスの人数（42人）でわると、クラスの平均点を求めることができます。

(**およそ6.2点**)

2 ゆきえさんは、1歩の歩はばがおよそ何cmあるか調べることにしました。下の表は、ゆきえさんが10歩歩いた長さを5回調べた結果です。

回数 (回)	1	2	3	4	5
歩いた長さ (cm)	350	320	300	310	330

(1) ゆきえさんの1歩の歩はばは平均何cmですか。

<式> $(350 + 320 + 300 + 310 + 330) \div (10 \times 5) = 32.2$
 5回分の歩いた長さをたします。1回の歩数はそれぞれは10歩分なので5回で50歩分になります。歩いた長さを50歩でわると、1歩分の長さを求めることができます。 (**32.2cm**)

(2) ゆきえさんの家から小学校まで800mあります。同じ歩はばで歩くとしたら、家から小学校までおよそ何歩で着きますか。上から2けたのがい数にしないさい。

<式> $800m = 80000cm$
 $80000 \div 32.2 = 2484.472 \dots$
 四捨五入して**2500**

800mは80000cmになります。一歩が32.2cmなので、
 80000cmを32.2cmでわると、歩数を求めることができます。 (**およそ2500歩**)

3 ホップの2の問題では、平均を求めるのに、まずそれぞれの数量の合計を求めました。数が大きいときは、次のような方法で平均を求めると、計算が簡単になります。

表 けんたさんの家のにわとりが産んだ卵の重さ (g)

58	55	54	56	57
----	----	----	----	----

(1) 上の表で、すべての数は50より大きいので、仮の平均を50と定め、それぞれの数との差を求めます。下の表のあいているところをうめてみましょう。

58	55	54	56	57
↓	↓	↓	↓	↓
8	5	4	6	7

(2) 上の(1)で求めた数量の平均を求めます。

$$(8 + 5 + \boxed{4} + \boxed{6} + \boxed{7}) \div 5 = 6$$

(3) 仮の平均として定めた値^{あた}50に、(2)で求めた平均の値6をたすと、もとの表の平均が求められます。

$$50 + 6 = 56$$

答え (**56 g**)

(4) 上の表を用い、仮の平均を54として平均を求めてみましょう。

<式>

(**56 g**)